日本図書館情報学会会報

No. 193　　2023年4月

日本図書館情報学会事務局（編集：総務委員会）
〒252-0383　神奈川県相模原市南区文京 2-1-1
相模女子大学　金井喜一郎研究室内
（事務局業務に関する問合せ先）
(株)ガリレオ　学会業務情報化センター内　日本図書館情報学会
E-mail：office@jslis.jp　　学会ウェブページ：http://www.jslis.jp/
ゆうちょ銀行　口座番号＝00160-5-0045759　口座名義＝日本図書館情報学会
ゆうちょ銀行019店　口座番号＝当座0045759　口座名義＝日本図書館情報学会

会長就任のごあいさつ

会員各位

会長　岸田 和明

2023年4月1日より，新しい理事会および常任理事会が発足しました。会長・岸田，副会長・三浦太郎氏の体制での2期目となります。引き続き，どうぞよろしくお願いいたします。

思えば，1期目のスタートである2020年4月は，まさに新型コロナウイルス（COVID-19)の感染拡大が本格化した時期でした。そのCOVID-19も，今年5月には，ようやく感染症法上の「5類」に移行します。つまり，1期目の3年間は，パンデミックの時期とほぼぴたりと重なったわけであり，その対策に右往左往ばかりしていたような気もいたします。

それに対して，2期目は，いわば「普通」に戻るわけですが，もちろん，コロナ禍以前の状態そのままということではありません。例えば，感染拡大を防ぐために，書籍類や業務文書類のデジタル化が促進されたり，コミュニケーションの道具としてのウェブ会議が普及したり，数多くの変化が生じています。

そのような中でも，1期目のご挨拶でも書きましたように，やはり，研究発表会の開催と論文誌の刊行が学会活動の核心です。これらを着実に継続して研究の質を高めていくとともに，そのほかの活動や事業をも充実させ，社会に貢献していくことに努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

なお，5類への移行とはいえ，インフルエンザなどと同様に危険な感染症であることに変わりはありません。皆様のご健康を祈念いたします。なにとぞご自愛ください。

2023年度日本図書館情報学会春季研究集会について

会員各位

会長　岸田和明

2023 年度春季研究集会を帝京平成大学において，下記の要領で開催いたします。会員のみなさまにおかれましてはふるってご参加ください。参加を希望される方は，学会ウェブサイトから所定の期日までに申し込みください。

記

主　催：日本図書館情報学会
日　時：2023 年 6 月 10 日（土）12:00～17:05
会　場：帝京平成大学　中野キャンパス
〒164-8530　東京都中野区中野 4-21-2
https://www.thu.ac.jp/access/access_nakano
アクセス：JR「中野駅」北口より徒歩 9 分

参加費：正会員・学生会員 無料，非会員 3,000 円
申込締切：2023 年 6 月 4 日（日）
申込先：学会ウェブサイト（http://jslis.jp/）からリンクを辿り，申込フォームにアクセスしてください。なお，発表者も必ず申し込んでください。

備　考：
（1）宿泊については，会場校での斡旋は行いません。各自で手配ください。
（2）学内の食堂・コンビニエンスストアは営業しておりません。飲料の自動販売機のみあり，飲食可能なスペースはご用意します。食事につきましては近隣のコンビニエンスストア（ローソン），レストラン施設等をご利用ください。

開催時の状況に応じて，適宜以下のような新型コロナウイルス感染症対策を講じる予定です。
・個人の選択を尊重しつつ，その場に応じたマスクの着用やせきエチケットのお願い
・3 密を避けるための大教室の利用と換気時間の設定
・手指消毒用の薬剤の準備

2023年度春季研究集会（帝京平成大学）プログラム　　2023.4.23 現在

12:00～12:20	開会式　第1会場（203教室）	
	第1会場（203教室）	第2会場 （204教室）
12:20～12:50	＊名倉早都季（東京大学大学院），影浦峡（東京大学）言語教育研究における論理的表現力	吉井潤（都留文科大学）拉致問題関連図書の出版・所蔵状況
換気・消毒		
12:55～13:25	＊Yao Yichen（東京大学大学院）大学生における「読む」ことをめぐる課題とはどのようなものか	岩﨑千裕（なし），原田隆史（同志社大学），西浦ミナ子（同志社大学）公共図書館における専門書の所蔵状況
換気・消毒		
13:30～14:00	＊青野正太（駿河台大学）図書館情報専門職認定制度の検討に向けた医療専門職の事例分析	仲村拓真（山口県立大学），小田光宏（青山学院大学）公立図書館における「地域情報資源創出継承活動」の実態
換気・消毒		
14:05～14:35	松本直樹（慶應義塾大学），内山喜寿（上越市教育委員会）日本図書館協会認定司書による認定司書事業に対する認識	安形輝（亜細亜大学），江藤正己（学習院女子大学），杉江典子（東洋大学），橋詰秋子（実践女子大学），安形麻理（慶應義塾大学），大谷康晴（青山学院大学）複数の情報源を用いた日本のマンガ作品の翻訳書誌作成の試み
休憩（15分）		
14:50～15:20	足立朋子（同志社中学校・高等学校），原田隆史（同志社大学）高等学校図書館における館外貸出と館内利用の特徴分析	谷口祥一（慶應義塾大学）実装指向の表現形優先モデルの提案：全体部分関連およびaggregateの問題を介して
換気・消毒		
15:25～15:55	高松美紀（東京学芸大学附属国際中等教育学校）国際バカロレア校における図書館員の学習活動への関与：インターナショナルスクールと一条校の事例を通して	木村麻衣子（日本女子大学）著作の典拠形アクセス・ポイントをめぐる問題点
換気・消毒		
16:00～16:30	山本順一（元・放送大学）AI・ロボット技術が図書館、図書館サービスに及ぼす影響について考える：ディストピア的側面をも射程に入れて	宮田洋輔（慶應義塾大学），金井喜一郎（相模女子大学），木村麻衣子（日本女子大学），橋詰秋子（実践女子大学）NCR2018は司書課程でどのくらい教えられているのか
換気・消毒		
16:35～17:05		福島幸宏（慶應義塾大学），宮田洋輔（慶應義塾大学）ハイパーリンクを用いたデジタルアーカイブの評価

・氏名前の＊は優秀発表奨励賞授与候補者（自己申告による若手研究者）です。同賞選考委員会が審査し，受賞者を選出します。

・このプログラムは暫定版であり，発表論文の提出をもって確定します。

・所属は，教職員（常勤／非常勤）・学部生は「機関名」（「大学名」），院生は「大学院名（「〇〇大学大学院」）としました。

・会場として使用する教室は変更の可能性があります。

第 71 回（2023 年度）研究大会開催について

研究委員会

第 71 回日本図書館情報学会研究大会は，愛知淑徳大学星が丘キャンパス（愛知県名古屋市千種区）において，2023 年 10 月上旬に開催される予定です（現在調整中）。具体的な日にちは，現在，会場校の担当者と検討を進めております。2 日目午後にシンポジウムを開催します（テーマおよび一般公開の可否は現在検討中）。会員の皆様におかれましては参加をご予定ください。

定例（通信）総会投票用ハガキの事前申請について

総務委員会

会報No.194で行う定例（通信）総会は電子投票を実施いたします。ただし，電子投票システムを利用した投票が困難な正会員に対して，投票用はがきでの投票手段を用意いたします。本会報に添付した別紙に記載し下記の総務委員会宛先まで郵送するか，別紙の内容を電子メールで総務委員会までお知らせ下さい。締め切りは

2023年5月26日(金)必着といたします。投票用はがきは往復はがきの形式で6月上旬に送付いたします。郵送投票を行う際には，メールやSOLTIで配付される会報No.194を参照の上，はがきに記載されている締め切りまでに郵送して頂きますようお願いいたします。送付した投票用ハガキ以外での郵送投票については全て無効となります。ご注意下さい。

学会賞・論文賞・奨励賞候補の推薦募集

学会賞選考委員会

2023 年度の日本図書館情報学会賞，論文賞，奨励賞の候補に関する推薦を下記のとおり，募集いたします。自薦・他薦を問いません。多くの会員からの候補の推薦をお待ちしております。

記

1. 賞の種類

(1) 日本図書館情報学会賞
(2) 日本図書館情報学会論文賞
(3) 日本図書館情報学会奨励賞

2. 選考対象

(1) 日本図書館情報学会賞：本学会の正会員

(2) 日本図書館情報学会論文賞：本学会の正会員・学生会員が筆頭著者である論文

(3) 日本図書館情報学会奨励賞：本学会の正会員・学生会員（若手研究者）

3. 選考対象業績

(1) 日本図書館情報学会賞：正会員によって 2021 年度もしくは 2022 年度（2021 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日）に日本語もしくは英語で発表された単著の図書

(2) 日本図書館情報学会論文賞：『日本図書館情報学会誌』第 68 巻第 2 号から第 69 巻第 1 号までに収載された，本学会正会員もしくは学生会員が筆頭著者である論文

(3) 日本図書館情報学会奨励賞

a. 『日本図書館情報学会誌』第 68 巻第 2 号から第 69 巻第 1 号までに収載された，本学会正会員もしくは学生会員による単著論文

b. その他の研究業績については，本学会正会員により推薦されたもの

4. 選考

学会賞選考委員会において学会賞選考委員会内規に基づき審査し，常任理事会および理事会の承認を得て決定する。

［学会賞選考委員会内規の選考基準の部分の抜粋］

(1) 学会賞選考基準

学会賞の対象となる業績は以下の基準を満たしていること。

1) 単行書として刊行された日本語もしくは英語の学術図書であること

2) 単著であること

3) 図書館情報学分野を対象とし，一定の学術的体系性をもつ研究成果であること

4) 図書館情報学分野においてオリジナリティのある研究成果であること

(2) 論文賞選考基準

論文賞の対象となる業績は以下の基準を満たしていること。

1) 日本図書館情報学会誌の当該年度の対象の号に掲載された優れた論文であること

2) テーマの設定，提示された成果にオリジナリティがあること

3) 論文の内容，構成，表現について，論文としての完成度が高いこと

(3) 奨励賞選考基準

奨励賞の対象となる業績は以下の基準を満たしていること。

1) 日本図書館情報学会誌の当該年度対象の号に掲載された若手研究者による単著論文であること

2) 研究テーマの設定が明確で，学術的意義があること

3) 研究方法，成果の提示に大きな瑕疵がないこと

4) 今後の研究の発展に期待ができること

5. 授賞

第 71 回（2023 年度）研究大会時に授賞式を行う。

6. 応募・推薦方法

以下の事項を記載した用紙（所定の書式はないが，A4 判横書きが望ましい）を 6 月 30 日（金）までに必着で電子メールないしは郵送にて送付すること。なお，推薦者の氏名は非公開とするが，選考過程を報告する際に，推薦理由等については一定程度言及することがあり得る。

a. 著者名
b. 著作名（書名，論題名等）
c. 出版社／収録雑誌名・巻・号・頁
d. 推薦者連絡先（メールアドレス明記）
e. 推薦理由

7. 応募・推薦先

【郵送】〒101-8301　東京都千代田区神田駿河台 1-1 明治大学司書・司書教諭課程気付
日本図書館情報学会 学会賞選考委員会 三浦太郎
【メール】 senkou@jslis.jp（学会賞選考委員会）

委員会・事務局より

J-STAGE 上での『日本図書館情報学会誌』の閲覧方法について

発行後 1 年以内の『日本図書館情報学会誌』に掲載された論文を J-STAGE 上で閲覧するには，J-STAGE のウェブサイトにてサインインする必要があります。サインインあたっては，購読者番号とパスワードの入力が求められます。購読者番号は学会の会員番号（4 桁の数字）で，パスワードは入会当初のパスワードになります。会員番号や入会当初のパスワードが不明の場合には，事務局（office@jslis.jp）までお問い合わせください。

（事務局）

2023年度の会費納入について

2023 年度の会費払込用紙は 6 月号の学会誌に封入予定です。クレジットカードでの支払についても 6 月号の学会誌発送と同タイミングで可能となります。今しばらくお待ち下さい。

未納会費の納入について

2022年度の会費を未納の方はすみやかに納入してください。2021 年度までの会費を未納の場合は，2022年度と合わせてできるだけ早く納入してください。なお，会費を3 年滞納した会員（学生会員は2 年）については，その年度末（3 月31 日）に会員資格停止の手続きを行います。次年度から会員としての権利を失いますのでご注意ください。また，会費を1年滞納（当該年度末を超えて滞納）した場合は，機関誌の配付を一時停止します。

そのほか，学生会員で2023年4月以降に所属が変わり正会員へ変更となる方については，判明後，すみやかに会員種別の変更手続きを行なってください。会費の金額が2,000円から8,000円に変わります。適正な会費をお支払いいただきますようお願いします。

【振り込み先】
ゆうちょ銀行　口座番号＝00160-5-0045759　口座名義＝日本図書館情報学会
ゆうちょ銀行 019 店　口座番号＝当座 0045759　口座名義＝日本図書館情報学会
なお会費は，下記のサイトへログイン後，クレジットカードによる支払い（もしくは決済）が可能です。
https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/settlement/JSLIS
ログイン後，「オンライン決済へ進む」を押していただき，クレジットカード情報をご入力いただき，「オンライン決済の実行」をクリックすると決済が完了します。どうぞご活用下さい。

（事務局）

会員情報変更・退会および会員情報管理について

住所，電話番号，所属先，メールアドレス等の変更については，学会ウェブサイトに掲載されているガリレオの会員情報管理システム（SOLTI）から直接変更していただくか，「会員情報変更」のページに掲載されている「会員情報変更申請書」にご記入いただき，事務局（office@jslis.jp）までメールでお送りください。

また会員種別の変更については，(1) 正会員から学生会員への変更の場合，当該年度の 4 月 20 日までに事務局に申請する必要があります。それ以降に申請しても，その年度は変更されません。(2) 学生会員から正会員への変更の場合，随時，事務局で申請を受け付けます。ただし，受付の時期によっては，正会員の権利の行使が制限されることがありますので，ご注意ください。また，受付後に年会費の差額を申し受けます。

なお，退会については特に書式はありませんので，電子メールにて，退会理由を併記のうえ，事務局（office@jslis.jp）までご連絡ください。毎年 3 月 20 日までにお申し出がない場合，翌年度末での退会となり，1 年分の会費請求が発生しますのでご注意下さい。

（事務局）

学会受領資料

紙幅の都合により，図書のみ記載しております。（編著者名の五十音順）

- 岡部 晋典 編『アンフォーレのつくりかた』樹村房，2023
- 千 錫烈，野口 武悟 編著『Web で学ぶ 情報検索の演習と解説〈情報サービス演習〉』日外アソシエーツ，2023
- 田窪 直規 編『図書館と情報技術：検索技術者検定 3 級対応』3 訂，樹村房，2023
- 日本図書館研究会図書館学教育研究グループ『図書館学教育研究グループ 50 周年記念誌』日本図書館研究会図書館学教育研究グループ，2023
- ラグナー・アウダンソン［ほか］編著，久野和子 監訳・訳，川崎良孝［ほか］訳『デジタル時代

における民主的空間としての図書館，アーカイブズ，博物館』松籟社, 2022

会員の皆さまが図書館情報学関係の著作を刊行された際には，可能であれば事務局（相模女子大学金井研究室）まで 1 部お送りいただければ幸いです。書評対象文献の選定ならびに学会賞選考の際の参考とさせていただきます。

（事務局）